

モリアオガエルの生態調査報告

【観察日時】令和4年(2022)6月12日(日)8:40~9:45

【観察場所】有峰記念館裏の溜池

【観察者】霜鳥主任指導員、加藤指導員

モリアオガエルが毎年産卵する有峰記念館の溜池でモリアオガエルの生態調査を実施しました。

溜池に面したナナカマド、イヌコリヤナギ、ウリハダカエデの枝には既に産み付けられたモリアオガエルの卵塊を10卵塊を確認しました。

有峰でのモリアオガエルの繁殖時期は6月上旬から下旬で、溜池の近くではモリアオガエルのカップルを発見しました。卵塊の付いている枝には単独で静止中のモリアオガエルも発見しました。一方溜め池の中にはアカハライモリがたくさん集まってきていました。地面に落下した卵塊にアカハライモリが集まり、卵を捕食していました。



ナナカマドの枝に産み付けられたモリアオガエルの卵塊



タニウツギの枝に産み付けられたモリアオガエルの卵塊



イヌコリヤナギの枝上で静止中のモリアオガエルの♂個体



モリアオガエルのカップル(上が♂、下が♀)(6月12日撮影)



モリアオガエルの卵を捕食中のアカハライモリ



ナナカマドの枝に産み付けられたモリアオガエルの卵塊